キャラクター名
マルク・ヴィンゼル

プレイヤー名

メインクラス	アコライト	**Lv.1:**		**レベル**	3
サポートクラス	シャーマン	**Lv.1:**	アコライト	**性別**	
称号クラス				**年齢**	17
種族	ヴァーナ			**境遇**	義理の親
出自（効果）	冒険者			**目標**	友情

	筋力	**器用**	**敏捷**	**知力**	**感知**	**精神**	**幸運**
基本値	9	10	13	6	12	10	8
ボーナス	3	3	4	2	4	3	2
クラス修正	0	2	0	2	0	2	0
他修正							
能力値	3	5	4	4	4	5	2

HP	41
MP	46
フェイト	5

装備品		**射程**	**命中**	**攻撃**	**回避**	**物防**	**魔防**	**行動**	**移動**
右手	ダガー	至近	0	4	0	0	0	0	0
左手	カイトシールド		0	0	0	4	0	-1	0
頭部									
胴部	レザーアーマー					5			-1
補助	ポイントアーマー				-1	3			
装身具	聖印								
能力値			5	0	4	0	5	8	8
スキル								3	5
その他									
総計(右)			5	4	3	12	5	10	12 m
総計(左)			5	0					
総計(両)									
ダイス数			2 d	2 d	2 d				

	能力値	スキル	その他	合計	ダイス数
トラップ探知	4			4	+ 2 d
トラップ解除	5			5	+ 2 d
危険感知	4			4	+ 2 d
エネミー識別	4			4	+ 2 d
アイテム鑑定	4			4	+ 2 d
魔術判定	4			4	+ 2 d
呪歌判定					+ d
錬金術判定					+ d

所持品	
バックパック	
MPポーション×2	
HPポーション	
毒消し	
冒険者セット	

現在重量： 9		
最大重量： 14	所持金： 1498	預金・借金：

スキル名	**SL**	**コスト**	**タイミング**	**射程**	**対象**	**判定**	**制限**	**メモ**
オーバーパス	★	-	パッシヴ	-	自身	-		
効果： 狼族、移動力+5m、行動値に+1								
プロテクション	3	3	DR直後	20m	単体	自動成功	1/MP	
効果： 対象が受ける予定のダメージに-[SLd]								
ヒール	1	4	メジャー	20m	単体	魔術		
効果： 対象の【HP】を[3D+CL×3]回復する。								
シックネス	3	6	DR直前	20m	単体	自動	ﾗｳﾝﾄﾞ1回	
効果： 対象が行う攻撃で１点でもHPにダメージを与えた場合、[衰弱(SL)]を与える。								
ヘイスト	1	3	セットアップ	20m	単体	魔術		
効果： このラウンド中、対象の【行動値】に+[(SL)D]する。								
フェイバード	1	2	セットアップ	シーン	場面(選択)	魔術		
効果 :あなたが取得している《フェイス：～》の効果を自分以外の対象に適用する。 対象が《フェイス：～》を取得している場合、効果は重複する。この効果はシーン終了まで持続する。								
ジャッジメント	1		戦闘前	シーン	場面(選択)	自動成功		
効果 :対象の【行動値】に+2する。このスキルは自身を対象に選択できない。この効果はシーン終了まで持続する。この効果は拒否できる。								
アフェクション	1							
効果：								
リムーブトラップ	1		パッシブ					
効果： トラップ解除判定に＋1ｄする。								
ファーストエイド	1		メジャー	至近	単体	器用		
効果： 難易度10の【器用】判定を行う。成功した場合、対象の戦闘不能状態を回復し【HP】を1にする。なお、対象は行動済となる。								
フェイス：ダグデモア	1		パッシブ		自身			
効果： 【行動値】に+2する。ただし、ほかの《フェイス：～～》を取得できなくなる。								
	1							
効果：								
効果：								
効果：								
効果：								

血の繋がりはないし、種族も違うが親のように慕う冒険者に育てられた、元孤児のヴァーナ

本当の親の事は何一つ覚えておらず、育て親の冒険者に聞いても、はぐらかされて教えては貰えなかった。

ある日、友人が冒険者になると言い出した。
その頃の自分は親元を離れて、世話になった教会の手伝いをしている身だったが
その冒険に自分を誘ってくれた友人の気持ちに応えたいと、神父様に相談したところ
修行のために冒険者として活動する神職の方も少なくないらしい。
背中を押してくれた神父様に感謝しながら、自分は友人と共に冒険者となった。